



この季節は、過ごしやすい気候になり、外出する機会も多くなってきます。外出の際気をつけたいのは、出先での病気やけがでしょう。体調不良になり地域の医療機関がわからなくて慌ててしまうことも多いようです。そんなときはファミリー健康相談へ電話してください！ヘルスアドバイザーと内科や小児科顧問医師が連携し、対処法や受診の目安、受診後の対処法、地域の医療機関の案内など、適切なアドバイスをします。

ヘルスアドバイザーから
今月の一言

幼児を連れての
長距離旅行

ゴールデンウィークなどの連休に、家族旅行の計画を立てている方も多いかと思います。幼児をつれての旅行の場合、日程に無理がないか、目的地の気候はどうか、突発的な体調不良がおきた場合、その地域の医療機関はどうなっているのか、などは確認しておきたいものです。健康保険証、母子手帳、使い慣れた常備薬があれば忘れずに持って行きましょう。

いつもと違う環境は、子どもにとって体調面での負担は予想以上に大きくなります。日中楽しく遊び回っていても、夜になって熱を出したり、治りかけていたかぜがぶり返したり、ぐずって機嫌が悪くなり楽しい思い出が台無しになることもあります。就学前の幼児をつれている場合は、遅くとも夕食までには宿に入り、早めに休むようにしましょう。大きなテーマパークなどは、救護室などを設置しており、軽微なけがなどの対応はしてもらえますので、事前にチェックしておくとうよいでしょう。



ファミリー健康相談では、こんな相談が…

Q:五十肩になって約5カ月経ちます。痛みが強く、また首や腰までが痛くなってつらいのですが、どうしたらよいでしょうか？

A:痛み出してから5カ月経っているとのことなので、慢性期に入っていると考えられます。薬物療法とともに運動療法が重要になります。一度理学療法士に相談してみてください。

Q:花粉症の症状が重く、鼻炎の薬も飲んでいるのですが効かなくてつらいのです。なにか対処法はありませんか？

A:ぬらした温タオルを鼻に当てて、温めながら深呼吸をしてみてください。それでもなお症状が改善しないようであれば、耳鼻科を受診してみましよう。

Q:1歳の子どもですが、1時間ほど前から後頸部に痛みがあるようです。また、唇が震えているのですが、大丈夫でしょうか？

A:後頸部と後頸部痛は重症度と緊急性があるので、安静にした状態ですぐに脳外科を受診してください。

Q:歯が欠けて歯医者で治療してもらったのですが、治療後の部位に冷たいものがしみるようになりました。このまま様子をみてもよいでしょうか？

A:歯の治療では、神経に近いところを削ると痛みやしみる症状がみられることがあります。経過をみることで改善することもあります。来月再受診されるとのことなので、そのときに主治医に相談してみてください。



ご自分の健康、ご家族の健康で気になることがあったなら、ファミリー健康相談に相談です！相談専用電話番号は各健康保険組合のホームページまたは健康保険組合発行の冊子等をごらんください。